

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	妊婦における血小板推移と分娩時出血量の関係
研究責任者	岩佐美穂
研究機関名	日本赤十字社医療センター産婦人科
研究目的と意義	妊娠中女性における血小板数の減少は妊娠初期から発生するとの報告がありました。(Platelet Counts during Pregnancy. N Engl J Med.2018;379:32-43.)本研究は日本人女性において検証し、さらに、血小板減少症と分娩時出血量の関係についても調査します。血小板数に基づき、出血予防や周産期管理に役立てることを目的としています。
研究方法	当センターにて2016年1月から2017年12月までに分娩された6109症例を対象とし、採血データより血小板数の推移と分娩時の出血量について統計学的に調べます。なお、個人が特定されることはなく、研究に参加を希望されない場合に診療に不利益はありません。もし研究への参加を希望されない場合は以下までご連絡ください。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 産婦人科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：岩佐美穂 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604